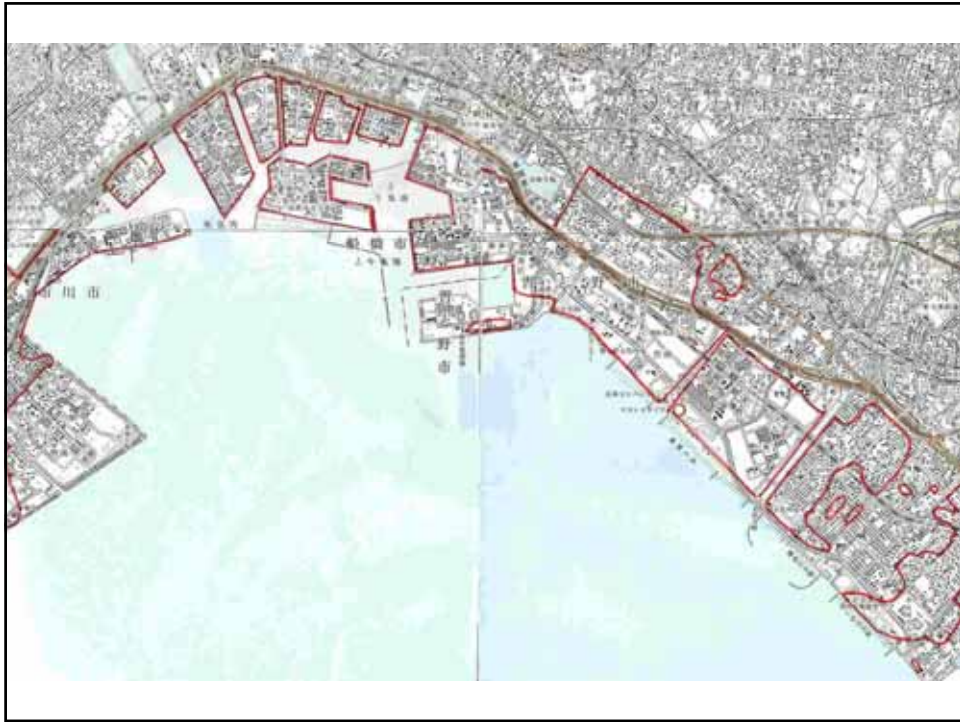


東京湾岸で液状化が発生した地区の概要 (第1報)平成23年3月21日現在

注:

1. 現地踏査により液状化が発生したと判断できる地区をおおまかに赤で囲ったものです。
2. この範囲内にも地盤改良をしたりして液状化していない区域も含まれます。
3. 船橋市や市川市の東関東自動車道より北側, お台場の地区はまだ調査中です。
4. 葛西の荒川沿いも液状化していますので, 第2報で付け加えます。
5. 間違っている地区や追加する地区がありましたら, 東京電機大学安田進までご連絡いただければ幸いです。
6. 地図: 1/50,000地形図







横浜は規矩先生と堀越
さんの調査による

現地踏査の生データ

調査者: 安田進(東京電機大学)と研究室の学生
原田健二(不動テトラ(株))

調査期間: 3月12日 ~ 20日

調査方法: 徒歩や車による

液状化の判断方法:

赤の実線: 道路や脇に噴砂があり明らかに液状化している

赤の破線: 道路や脇に噴砂らしきものがあり液状化していると思われる

青の実線: 道路や脇に噴砂が見あたらない

地図: 1/25,000地形図

注: 住民の方々により噴砂はすぐ片付けられていましたので、青の区域でも噴砂があった可能性はなきにしもあらずです。

